

一筆一筆思いを込めて
～あつもりホールで書き初め～

1月5日(エコールみよた)

町公民館では、生涯学習グループ「書道愛好家」を講師に毎年恒例の「書き初めを書こう」教室を開催しました。小学校3～6年生の30名が参加し、子どもたちはお手本を見ながら一画ずつ慎重に筆を運んでいました。子どもたちは書道愛好家の方からのアドバイスを聞きながら、集中して、作品を仕上げていました。



ミネベアミツミ株式会社様より マスク5,250枚

マスク寄付御礼

町内のミネベアミツミ株式会社様、軽井沢町在住の合同会社グローバルトミイエココンサルティングの代表を務める富家博之様からマスクの寄付をいただきました。町内の施設等で使用させていただきます。ご善意ありがとうございます。



富家博之様より マスク1,200枚

豆まき 2月1日(杉の子幼稚園)



杉の子幼稚園では、毎年恒例の豆まきをしました。赤鬼と青鬼が会場に入ると、園児たちは大騒ぎに。逃げていた子どもたちもいましたが、みんなで一緒に「鬼は外～」と大きな声を出して、鬼を追い払っていました。

全国いじめ問題子供サミットに参加 1月23日(中学校)



中学校生徒会三役が「全国いじめ問題子どもサミット」に長野県の代表として参加しました。例年文部科学省の講堂を会場に開催されていましたが、今年は新型コロナウイルス感染予防のため、オンラインでの開催となりました。サミットのテーマは、「『いじめ』って何?～私たちが考える「いじめ」について知らなきゃいけないこと～」です。このテーマについて、各校の取組紹介や事例発表が行われ、活発な意見交換が行われました。

寄付御礼

～須江建築設計事務所

須江様から積み木セットの寄付をいただきました～

須江建築設計事務所の須江様から、保育施設等の児童に利用していただきたいということで、手作りの積み木セット、大2箱、小1箱を寄付していただきました。早速、保育園で利用させていただいております。ご善意ありがとうございます。



みよた広報 やまゆり 2021年3月号 (14)